

## 実績確認概要書

平成 25 年 2 月 12 日

ビューローベリタスジャパン株式会社

### 1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	A重油ボイラから都市ガスボイラへの更新プロジェクト
承認番号	JCDM-PJ0095
排出削減事業者名	株式会社 和染
排出削減共同実施事業者名	株式会社 FT カーボン (その他関連事業者名：日本サーモエナー)
事業実施場所	株式会社 和染 染色工場 (住所：大阪府泉大津市式内町 8 番 28 号)
事業の概要	A 重油ボイラ 1 台を都市ガスへ更新する。ボイラを更新することにより、A 重油よりも単位発熱量あたりの炭素含有量が少ない都市ガスを利用することで、エネルギー消費量及び CO2 排出量を削減する。
排出削減量の計画	2008 年度:18tCO2/年 tCO2/年、2009 年度～2012 年度:42tCO2/年 (事業実施期間合計 186tCO2)
国内クレジット認証期間	開始予定日 2008 年 10 月 22 日 終了予定日 2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 001:ボイラーの更新

### 2. 本実績確認の対象期間

2012 年 2 月 2 日～2012 年 8 月 1 日 (第 3 回目実績報告)

### 3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	11tCO2 (2012 年 2 月 2 日～2012 年 8 月 1 日)
-------	---

#### 4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
<p>排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること</p>	<p>1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 今回は3回目の実績確認のため、当該確認は省略。</p> <p>2) 対象期間中の設備稼働確認 対象期間中の設備稼働は、実績期間中のガス使用量のわかるガス会社の請求書にて確認している。</p> <p>その他、本事業に承認排出削減事業計画から重要な変更がないことを確認した。</p>
<p>排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること</p>	<p>1) モニタリング方法の確認 承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従ってモニタリング計画が実施され、ボイラー燃料のガス供給会社から送付されるガス料金請求書を保管し、集計が適切になされていること確認した。</p> <p>2) 活動量の正確性 活動量は使用していない。 ガス供給会社から送付される、ガス料金請求書により、都市ガス使用量が報告期間中に適切に把握されており、正確に集計されていることを確認した。</p> <p>3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 使用されている単位発熱量、排出係数等が、排出削減方法論（別表）及び承認排出削減事業計画通りであることを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量は、方法論及び承認排出削減事業計画に従って適切に計算され、算定結果は正確であることを確認した。</p>
<p>算定期間が2013年3月31</p>	<p>本実績確認の対象期間は、2012年2月2日から2012年8月</p>

日を超えないこと	1日までであり、排出削減量を算定した期間が2013年3月31日を超えていない。
----------	---

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価（該当する場合）  
変更なし。

6. 特記事項  
なし。

以上